

アフリカ開発会議

(Tokyo International Conference on African Development : TICAD)

アフリカ開発をテーマとする日本主導の政策フォーラム。
1993年の第1回会議以降、5年に1度の首脳級会議を開催。

1993年10月 TICAD I (東京)
1998年10月 TICAD II (東京)
2003年 9月 TICAD III (東京)

1990年代前半、冷戦終結に伴い、
国際社会のアフリカへの関心が低下

→TICADの開催により、
アフリカ問題の重要性を改めて喚起。

第4回アフリカ開発会議 (TICAD IV) (2008年5月 横浜)

アフリカから51か国(ピンAU委員長を含む41名の国家元首・首脳級)、
ドナー諸国、国際機関ほか3,000名以上が参加。
我が国のアフリカ向けODAの倍増等の対アフリカ支援策を発表。

第5回アフリカ開発会議 (TICAD V)

(2013年6月1日～3日に横浜にて開催予定)

【議論の3つのテーマ】

- ・「強固で持続可能な経済」
- ・「包摂的で強靱な社会」
- ・「平和と安定」

TICAD閣僚級 フォーアアップ会合

2009年3月 於:ボツワナ
(中曽根大臣)
2010年5月 於:タンザニア
(岡田大臣)
2011年5月 於:セネガル
(松本大臣)
2012年5月 於:モロッコ
(玄葉大臣)

